

アビラテロン酢酸エステル錠250mg「DSEP」
を服用される
患者さんとご家族の方へ



第一三共エスファ株式会社

アビラテロン酢酸エステル錠250mg「DSEP」 を服用される患者さんとご家族の方へ

このお薬は、男性ホルモン合成酵素の活性を阻害することで、前立腺がん細胞の増殖を抑える治療薬です。

先発医薬品と原薬、添加物および製法等が同一のオーソライズド・ジェネリック(AG*)医薬品です。

アビラテロン酢酸エステル錠250mg「DSEP」



表



裏



側面



*錠剤は実物大です。

アビラテロン酢酸エステル錠250mg「DSEP」を服用される前に

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- 過去に薬を服用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状がでたことのある方
- 肝臓の病気にかかっている方
- 他にお薬を服用している方

服用方法について

必ず医師または薬剤師の指示どおりに服用してください。

- 1回4錠(主成分として1,000mg)を1日1回、空腹時(食事の1時間前から食後2時間までの間は避ける)に服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- 「プレドニゾロン」というお薬を併用します。
服用のタイミングはかかりつけの医師または薬剤師の指示に従ってください。「プレドニゾロン」というお薬には同じ成分で複数の製品名がありますので、違う名前で処方されることがあります。どのお薬が「プレドニゾロン」かについては、医師または薬剤師にご確認ください。
- 2回分を一度に飲まないでください。
飲み忘れた場合は、気がついた時に、食事の1時間前から食後2時間までの間を避けて、1回分を飲んでください。次の日からは、またいつもの時間に服用してもかまいません。ただし、最低8時間の間隔を空けることが好ましいとされています。1日飲み忘れた場合は、翌日から通常の1回分を飲んでください。2日以上飲み忘れた時は、直ちに医師または薬剤師に知らせてください。
- 誤って多く飲んだ場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- 医師の指示なしに飲むのを止めないでください。

※オーソライズド・ジェネリック(AG)とは?

『許諾を受けたジェネリック医薬品』という意味です。

先発医薬品メーカーから許可を得て製造した、原薬、添加物および製法等が先発医薬品と同一のジェネリック医薬品です。

(裏面も必ずお読みください)

服用タイミングについて

- 飲み忘れを防ぐためにも、毎日、時間を決めて服用することをおすすめします。以下に代表的な服用例をお示しします。

★ アビラテロン酢酸エステル錠250mg「DSEP」(以下、アビラテロン) ■ プレドニゾロン

例1 アビラテロンを起床後に1日1回服用し、プレドニゾロン5mgを1日2回服用する場合



例2 アビラテロンを起床後に1日1回服用し、プレドニゾロン5mgを1日1回服用する場合



服用中に注意していただきたいこと

次のような症状がみられましたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。

高血圧、疲労、ほてり、吐き気、末梢性浮腫、便秘、下痢などの症状があらわれることがあります。

まれに次のような症状があらわれる可能性があります。このような場合は、使用をやめてすぐに医師の診療を受けてください。

- 動悸・息切れ、胸が痛い、足のむくみ [心障害]
- 全身倦怠感、食欲不振、吐き気、嘔吐、黄疸 [劇症肝炎、肝不全、肝機能障害]
- けいれん、筋力の低下、全身倦怠感 [低カリウム血症]
- 鼻血、歯ぐきの出血、四肢などの皮下出血(直径1mm前後の出血点と直径3~5mm前後の出血斑が混在) [血小板減少]
- 手足の筋肉の痛み、こわばり、しづれ、赤褐色尿 [横紋筋融解症]

上記以外にも気になる症状があらわれた場合は、医師または薬剤師に相談してください。

定期検査について

- 服用している間、定期的に血圧測定、血液検査、体重の測定などが行われます。

保管方法・その他

- 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関に相談してください。他の人に渡さないでください。

連絡先(医療機関名)



第一三共エスファ株式会社

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先)

第一三共エンスファ株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

販売提携



第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

EPABI1P00201-1
2025年11月作成